データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
015	00539	賦課年度	差押期別情報	○	○	YEAR	4			必須	納税義務者に対し納めなければならない税額を決定及び通知した年度		◎
015	00540	課税年度	差押期別情報	○	○	YEAR	4			必須	・課税の事由となる根拠の発生した年度で、本来課税を行うべき年度 ・法人住民税の場合、法人の確定申告、中間申告等に係る申告期限（申告期限が延長されている法人の場合は延長前の申告期限）が属する年度	法人の場合で課税年度を管理していない場合は、賦課年度と同じ値を設定すること	◎
015	00541	通知書番号	差押期別情報	○	○	X	20			必須	・通知書を特定可能な番号 ・軽自動車税においては徴収単位を一意に特定可能な番号 ・法人住民税の場合、法人を一意に特定可能な番号		◎
015	00542	業務詳細（税目）コード	差押期別情報	○	○	X	2	016-008		必須	対象となる業務の詳細（税目）を示すコード		◎
015	00543	特別徴収義務者指定番号	差押期別情報	○	○	X	12			必須	滞納者が特別徴収義務者の場合の、特別徴収義務者指定番号	個人住民税（給与特別徴収）でない場合は、0を設定すること	◎
015	00544	期別	差押期別情報	○	○	X	2	016-007		必須	賦課税の場合、期別または月別		◎
015	00545	申告履歴番号	差押期別情報	○	○	9	8			必須	法人住民税において、事業年度内の課税申告（申告書、見込納付）を時系列に付番した番号	・古いものから昇順でカウントアップ ・法人住民税でない場合は、0を設定すること	◎
015	00546	事業年度番号	差押期別情報	○	○	9	8			必須	グループ間の紐付けに用いる番号	・設定値はアプリケーションの規定によることとする（連番、事業年度開始日 等） ・法人住民税でない場合は、0を設定すること	◎
015	01517	最新フラグ	差押期別情報			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		◎
015	00537	指定都市_行政区等コード	差押期別情報			X	12	999		任意	自治体ごとに定める任意の行政範囲を示すコード	・各自治体固有のコード利用を想定 ・総合支所等、任意の行政範囲を示すコード ・指定都市以外は標準オプション機能	◎
015	00547	宛名番号	差押期別情報		○	X	15			必須	個人(法人を含む)を識別する番号		◎
015	00548	申告区分	差押期別情報			X	2	011-017		条件付き必須	法人住民税の申告の種類	※※01500542が07の場合	◎
015	00549	事業年度開始日	差押期別情報			DATE	10			条件付き必須	課税対象となった事業年度の開始年月日	※※01500542が07の場合	◎
015	00550	事業年度終了日	差押期別情報			DATE	10			条件付き必須	課税対象となった事業年度の終了年月日	※※01500542が07の場合	◎
015	00551	納期限	差押期別情報			DATE	10			必須	各期別における納期限		◎
015	00552	処分金額_本税	差押期別情報			9	11			必須	該当の期別において滞納処分等を行った本税の処分金額		◎
015	00553	処分金額_延滞金	差押期別情報			9	8			必須	該当の期別において滞納処分等を行った確定延滞金処分金額		◎
015	00554	処分金額_督促手数料	差押期別情報			9	8			任意	該当の期別において滞納処分等を行った督促手数料処分金額		○
015	00555	処分金額_法人住民税内訳_均等割額	差押期別情報			9	11			任意	該当の期別において滞納処分等を行った法人住民税均等割額（本税調定額の内訳）に対する処分金額		◎
015	00556	処分金額_法人住民税内訳_法人税割額	差押期別情報			9	11			任意	該当の期別において滞納処分等を行った法人税割額（本税調定額の内訳）に対する収入額		◎
015	01518	削除フラグ	差押期別情報			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎
015	00557	操作者ID	差押期別情報			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		◎
015	00558	操作年月日	差押期別情報			DATE	10			必須	操作を行った年月日		◎